Revival Mission News
RMN

2021 1 January

◉発行者／リバイバルミッション
◉〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1
◉TEL.0536-23-6712 FAX.0536-23-6220◉✉0120-291-372
◉✉office@j-revival.com◉http://www.j-revival.com

新年あけましておめでとうございます。
光のある間に、福音を宣べ伝えるため
この一年も主のために、
精一杯お仕え致します。
2021年も宜しくお願い致します。

リバイバルミッション
サーバントチーム

Revival Praise 24
REMOTE

新春24時間
リモートdeリバプレ

1月1日［金］17:00—1月2日［土］17:00

※詳しくは裏面をご覧ください。

Revival Mission
リバイバルミッション

2021年
将来と希望の年へ

わたしはあなたがたのために立てている計画をよく知っているからだ。―主の御告げ―それはわざわいではなくて、平安を与える計画であり、あなたがたに将来と希望を与えるためのものだ。（エレミヤ書29章11節）

勝利を得る者の誉れ

わたしはあなたの行いを知っている。見よ。わたしは、だれも閉じることのできない門を、あなたの前においた。…わたしは、勝利を得る者を、わたしの神の神殿の柱とする。耳のある者は、御霊が諸教会に告げることを聞きなさい。
（ヨハネの黙示録3:7〜13）

ハレルヤ!!!

この様な時代、情勢だからこそ、リバイバルの秘訣を聖書から受けましょう! 教会の頭、宣教の主、歴史の支配者であるイエス様は、七つの手紙をアジアの七つの教会に与えられました。これらの手紙は「鏡」のように初代から終わりの日までの教会の発展を明らかにしています。教会は、堕落、妥協、世俗化、改革、リバイバルを体験して参りました。主はすべての教会を見抜いておられます。

フィラデルフィアにある教会は、「リバイバルの中心にある教会」です。この教会に主は、力ある方、真実な方、聖なる方として掲示されています。七つの教会の中で、何の叱責の言葉がなく、ただ称賛の言葉を受けたのは、スミルナにある教会とこのフィラデルフィアにある教会だけです。秘訣は、スミルナにある教会の「忠実」（2:10）とフィラデルフィアにある教会の「宣教」（3:8）です。この教会は、少しばかりの力でも、イエス様を拒むことがなく、み言葉を守り、宣教・リバイバルのために、門が開かれるところ、すべての機会を生かしきりました。歴史的にチンゼンドルフ、ウェスレー、ムーディー、フィニー、グラハムという人々が用いられ、今現代ではあなたです! 当時のフィラデルフィアの兄弟姉妹は、挙ってリバイバルの火の粉となって最善を尽くしたのです。

勝利を得る者とは、ギリシャ語の「ニカオー」が用いられ、悪しき者・悪魔に打ち勝つという主イエス・キリストの完全勝利を現しています。私たちもこの霊的戦いをもって勝利できるのです。その誉は、力ある影響力、神が喜ばれる所有、冠が与えられるという約束です! 何という栄誉でしょうか!

神は最善をなさいます! 祈れば変わります! あなたは新しい歴史を造ります! この一年も開かれた門から入り、リバイバルの中心を走りぬきましょう!!!

2021年をさらなる「祈りの年」にしよう!

わたしを呼べ。そうすれば、わたしはあなたに答え、あなたが知らない理解を超えた大いなることを、あなたに告げよう。
（エレミヤ書33章3節）

新しい年に向かい、私たちの中には大きな戸惑いがあります。なぜなら2020年は人類にとって、思いもよらない年となったからです。新型コロナウイルスは一瞬にして、世界を変えてしまいました。2021年、世界はどこへ向かうのでしょうか。

数年前、私は所用でアメリカに行きました。長距離路線に搭乗する際、問題となるのが座席です。最悪なのが三席中の中央席です。その日は残念な事に、席が真ん中に決められてしまいました。指定された席に行くと、すでにタイ人の婦人が窓側に座り、私の座席に化粧道具を広げていました。

しばらくすると光り物をいっぱいつけた、フィリピン人の婦人が入ってきて、私の右横に座りました。

離陸してしばらくすると、機体は乱気流に巻き込まれ、上下に激しく揺れ始め、機内は一瞬にして騒然となりました。すると私の左側のタイ人は仏教徒で、バックの中から数珠をとり出して拝み始めました。また、私の右側はカトリック教徒でマリア像を取り出しました。私は真ん中で、「主よ〜!」と心の中で叫んでいました。誰かに指示されたわけでもないのに、ほとんどの人が祈っていました。

このように祈りとは本能的行為です。

聖書の神秘は三位一体の神にあります。「父なる神」、「子なる神・イエス」、そして「聖霊なる神」がそれぞれ独立し、しかも「唯一の神」という、神秘の神です。

弟子たちがイエスさまに、「祈りを教えて下さい」と願った時、「わたしが神だから、わたしに祈りなさい」とは言われませんでした。その時、弟子たちに教えられたのが、有名な「主の祈り」です。その祈りは「父よ。」という呼びかけから始まります。

祈り、それは「イエスの名前によって、聖霊の助けを受け、父なる神に願い、祈る」事です。その時、祈りは唯一の神に届きます。

また主は、「み国が到来するように祈りなさい」と勧められました。すべての課題解決は、神の国の到来にあります。原文では「み国よ来たれ!」という命令形の宣言です。神から人に託された権威によって、様々な問題に対して命ずるのも祈りである事が分かります。

2021年、まだまだ新型コロナの影響は続くと予想されます。しかし主はこのような苦境を通して、今までよりもさらに強く、主の民に祈りを要請されています。なぜなら、主の日が近づいているからです。

2021年、あなたにとって、最高の祈りの年となり、祝福の年となりますように!

ネットによる福音宣教の2021年

明けましておめでとうございます。昨年は教会にとってもリバイバルミッションにとっても試練の一年でした。考えてみれば、今までの伝道は「三密伝道」とも言える伝道方法でした。なるべく多くの人に参加してもらい、説教者は講壇から大声で叫ぶようなメッセージをし、賛美もまた隣の人と肩を接するような状態で声を張り上げて激しく賛美する。24hPPHでは寿司詰め状態の会場で食事会を持つこともありました。現在の時点でこれらすべてが自粛の対象になっています。

当然のことながら、この1年、リバイバルミッションはコロナ禍のなかで今までと全く違った伝道方法を試みてきました。福音宣教をほぼ100%ネット配信という形に切り替えざるをえませんでした。その限られた手段の中で福音を最高の映像でお届けしたく、質の高い機材を使用し、懸命に励んでまいりました。

しかし、見方を変えればコロナ問題は伝道のチャンスなのかもしれません。ネット配信によって、孤独な思いをしている人々に福音を直接、安全にお茶の間に届けることができます。問題は世界を旅してわかることですが、ITに関して日本は後進国だと思います。ネットによる日本宣教のハードルは決して低くはありません。今後の課題は多くの方々に受信方法などを丁寧に伝え、説明していく必要もあると思います。

ビリーグラハム伝道協会の新型コロナウィルス対策ページには、最初の4週間で17万人が訪れ、1万人が救いに預かったと聞きました。オンライン伝道は感染拡大を防ぎ、今までよりはるかに大きな規模で福音を伝える方法なのかもしれません。

この1年リバイバルミッションは経済的な面でも戦いを強いられました。直接的な人との交わりや触れ合いが寸断され、その影響が経済状況に影響し、私どもの働きは窮地に追い込まれました。日本全体が失業、収入減での影響を受けている現状ではその戦いは今年も続くと思われます。そして、今年もITにシフトを置く宣教が続くと思います。これを最大のチャンスと信じ進んでいきたいと思います。

みことばを宣べ伝えなさい。時が良くても悪くてもしっかりやりなさい。
（Ⅱテモテ4:2）

新しい創造

はじめに神が天と地を創造された。
（創世記1章1節）

2020年は新型コロナウイルスの脅威に全世界が震撼した一年となりました。感染症の世界的大流行によって、私たちの生活は一変しました。私たちの健康と生命が脅かされているだけでなく、経済的にも社会的にも大きな混乱が起こっています。私たちがこれまで長年にわたって築き上げてきた社会のあり方がはげしく揺り動かされています。

このような混沌とした状況にあって、私たちは創造主なる神様に目を向けます。「はじめに神が天と地を創造された」というのは聖書の有名な冒頭の言葉ですが、それに続いて2節には「地は茫漠として何もなく、闇が大水の面の上にあり…」と書かれています。神様はこの混沌状態に対して言葉を発し、世界を創造されました。「混沌から秩序をつくり出す」というのが、聖書の創造概念です。

けれども、神様が混沌から秩序をつくり出されたのは、天地創造の時だけではありません。人類の歴史の中で、世界が混乱に陥るたびに、神様はそこから新しい秩序を生み出してくださったのです。偶像礼拝にまみれて神様に背を向けたユダの国に対して裁きが下りました。預言者エレミヤはその様子を「私が地を見ると、見よ、茫漠として何もなく…」と創世記とまったくおなじ言葉で表現しました（エレミヤ4章23節）。けれども神様はご自分の民をすべて滅ぼし尽くすことをせず、バビロン捕囚から解放してくださったのです。

そして、ヨハネはその福音書の冒頭でイエス・キリストの到来について語る際に、創世記を思わせる表現を使って「初めにことばがあった」（ヨハネ1章1節）と語り、主イエスが人となって来られた出来事が混沌とした世界に新たな秩序をもたらす「創造」であったことを暗示しています。そして使徒パウロは、「ですから、だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です（直訳は「新しい創造がある」）。古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました」と語りました（2コリント5章17節）。

今、私たちの世界はいろいろな意味で大きく揺るがされ、混沌に呑み込まれようとしています。けれども、そのような中で創造主なる神様はイエス・キリストを通して新しい秩序を作り出そうとしておられます。この神様に目を向けて、新しい年を歩んでいきたいと思います。

YouTube 配信
次号にて詳細発表!!
お・も・ち・よ・りリバイバルファイヤー
みんなでリバイバルの火を持ち寄り、大きなリバイバルの炎を燃やそう!
全国の各地からのメッセージや証し、賛美、祈り、セミナーで繋ぐリバイバル聖会!!
2021年
2月10日［水］―2月11日［木・祝］
2月10日（水）19:00〜21:00 リバイバルファイヤー①2月11日（木・祝）10:00〜12:00 リバイバルファイヤー②
13:00〜15:00 リバイバルセミナー
16:00〜18:00 リバイバルファイヤー③

有料コンテンツ 動画配信

オンラインセミナー

クリスチャンが成すべき「最重要使命」とは!?

霊的戦い 専門課程

2021年1月度

講師／滝元順・鈴木陽介・他
受講料／8,000円
全5セミナー[1枠90分]
｜動画視聴期間｜
2021年2月1日～2月25日

11月度の内容（バックナンバーも受講可能です、お問い合わせ下さい。）
- ●クリスマスと霊的戦い～天の星々の神秘と占星術①～
- ●クリスマスと霊的戦い～天の星々の神秘と占星術②～
- ●経済と霊的戦い
- ●地域と霊的戦い～日本の土台をとりなす～"諸国一宮をとおして"
- ●クリスマスと霊的戦い～天の星々の神秘と占星術③ まとめ～

有賀喜一と学ぶ聖書セミナー

"ローマ人への手紙"を学ぼう!

「ローマ書」を通して聖書のすばらしさを、より深く、わかりやすく学べるセミナーです。

「これまでに書かれた事がらは、すべてわたしたちの教のために書かれたのであって、それは聖書の与える忍耐と慰めとによって、望みをいだかせるためである。」（ローマ人への手紙15:4）

有賀喜一と学ぶ ローマ人への手紙 聖書セミナー

講師／有賀喜一
受講料／5,000円
全3セミナー[1枠90分]
｜動画視聴期間｜
2021年1月7日～1月31日

2021年のスタートは自宅で賛美をささげよう!

ハレルヤ。主に新しい歌を歌え。聖徒の集まりで主への賛美を。
イスラエルは、おのれの造り主にあって喜べ。
シオンの子らは、おのれの王にあって楽しめ。
踊りをもって、御名を賛美せよ。
タンバリンと立琴をかなでて、主にほめ歌を歌え。
主は、ご自分の民を愛し、
救いをもって貧しい者を飾られる。
［詩篇149篇1―4節］

新春24時間リモートdeリバプレ

1月1日［金］17:00―1月2日［土］17:00

●リバプレ集会参加方法は、以下のURLにアクセスして下さい。
https://www.youtube.com/c/Revivalmission2018/live

プログラム	17:00～	オープニングプレイズ
	20:00～	Praise&新春ビデオMessage
	22:00～	Zawameki全曲制覇Praise
	6:00～	河原からPraise
	10:00～	Praise&新春ビデオMessage&コンサート
	13:00～	屋外で被造物プレイズ
	14:30～	ライブメッセージタイム
	15:30～	ラスト90分プレイズ

◉メッセンジャー
有賀喜一／平岡修治
滝元順／山﨑ランサム和彦
※夕・朝・昼食時等はCDが流れます。
※プログラムが変更になる場合がございます。

※正月はインターネットの使用が集中するため、サーバーの傷害が起こりうる可能性がございますので、予めご了承くださいませ。

Pray for Revival

2021年も祈りの手を上げ続けよう!

モーセが手を上げているときは、イスラエルが優勢になり、手を降ろしているときは、アマレクが優勢になった。
出エジプト記17章12節

2021年1月14日（木）朝10時～11時30分
●視聴方法は、以下のURLにアクセスして下さい。
https://www.youtube.com/c/Revivalmission2018/live

↑Pray for Revivalにアクセスしてください！ Pray for Revival

Christmas Gospel Jazz Concert & Message 2020

無料配信!!

日時／12月24日［木］19時～
配信開始！
◉出演／マキーダ（VO）ティム・ケブラー（VO）ニッコー・ロー（VO）
ジョン・フルカー（VO/KEY）他

いつもリバイバルミッションのためにお祈りご支援くださり、心から感謝いたします。今年は例年とは全く違ったクリスマスになったことと思いますが、来る新しい年も、もしかすると思いもよらないことがあるのかもしれません。しかし主に期待し、リバイバルを切望します。会計報告にあるように10月11月の時点ではまさに窮地にありました。しかし皆様の心からのご支援でなんとか乗り切ることが出来そうです。しかしこれからも戦いは続きます。何卒みなさまの継続的なご支援をお願いします。

◉会計報告2020年10月度

収入		支出	
前月繰越金	-3.353.504		
一般献金	1,393,155	事務運営管理費	1,206,626
集会献金・参加費	0	一般旅費交通費	45,837
国内宣教指定・集会献金	204,700	通信費	501,442
世界宣教指定・集会献金	12,500	印刷費	538,824
霊的戦い部門指定・集会献金	247,800	集会諸経費	213,105
ざわめき指定・集会献金	257,800	霊的戦いセミナー諸経費	50,113
		ざわめき諸経費	130,093
		神学校借入返済	354,384
収入合計	2,115,955	支出合計	3,040,424
		次月ミッション繰越金	-4,277,973

◉献金送付先
三菱UFJ銀行／名古屋営業部 普通 2569313
ゆうちょ銀行／振替口座 00860-0-33814
クレジットカードによる献金／http://j-revival.com/rm/card/

Revival Mission リバイバルミッション
フリーダイヤル 0120 0120-291-372
〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1
TEL.0536-23-6712 FAX.0536-23-6220
✉office@j-revival.com
URL: http://www.j-revival.com

※次回1月号のニュースは1月24日(日)発行予定です。

リバイバルミッション情報

祈りのLINE登録してお祈りください!

リバイバルミッションのホットな情報と祈りのリクエスト、集会の様子などを配信します!
◎友達登録方法・・・「友達追加」からQRコードリーダーにてQRコードを読み込んで登録

YouTube
新たなコンテンツとしてFacebook、Instagram、Twitter、YouTubeもはじめました。それぞれの特徴を活かした投稿をしていきたいと考えています。